

令和2年度
事業報告書

社会福祉法人
呉市社会福祉協議会

目 次

はじめに	1
活動報告	
1 地域福祉活動の推進	2
2 災害への対応・被災者生活再建支援の取り組み	1 0
3 ボランティア活動の推進	1 3
4 安全・安心‘ふくし’のまちづくりの推進	1 5
5 生活困窮者の自立支援のための取り組み	1 6
6 権利擁護センターの取り組み	1 9
7 福祉・介護人材の養成・育成（くれ福祉人材バンク事業）	2 2
8 地域包括支援センター（安芸灘，音戸・倉橋）の運営	2 6
9 障害者生活支援センターの取り組み（呉地域障害者生活支援事業）	2 9
1 0 介護保険事業の実施	3 1
1 1 障害福祉サービス事業の実施	3 6
1 2 受託事業の運営	3 8
1 3 自主財源の確保	4 5
1 4 その他の活動	4 6

はじめに

社会福祉協議会は、戦後の貧困問題に取り組む民間非営利組織として、昭和26年に制定された社会福祉事業法により設置されました。

時代とともにその役割は少しずつ変化しつつも、当時から社会福祉協議会の活動原則として位置づけられた「住民主体の原則」は、現在、国を挙げて推進されている地域共生社会の推進における基本原則として位置付けられたことから、社協組織自らが活動原則としてきたものが、戦後76年を経た今、まさに国の活動方針と合致したとも言えます。

あいにく令和2年度は、新型コロナウイルスに翻弄された1年となり、各地区社協が主体となって取り組んでいる、ふれあい・いきいきサロンをはじめ、生活支援コーディネーターによる地域づくり活動は、一時期停滞を余儀なくされました。

しかし、時間の経過とともに回復の兆しを見せ、今後も社会福祉協議会の活動原則である「住民主体の原則」を貫きながら、地域共生社会の実現に向け、住民同士が支え合う地域づくりを進めてまいりたいと決意を新たにしております。

一方で、新型コロナウイルスの影響で、失業あるいは収入が減少した世帯に対しては、緊急小口資金ならびに総合支援資金特例貸付の窓口業務を実施し、コロナ禍で生活に行き詰った方々のお話を丁寧に聞き取りながら生活再建に向けた支援を行ってまいりました。

実際に貸し付けた件数は1,200件余りとなりましたが、当制度は現時点で令和3年6月末までの受付延長が確定しており、引き続き各関係相談支援部門と連携しながら生活困窮者はもちろん、制度の狭間にある生活課題に取り組んでいく所存でございます。

また、冒頭申し上げた地域共生社会の一層の推進と、安定した法人運営を主眼とした「第3次活動基本計画」ならびに、中核機関として新たなスタートを切った「呉市権利擁護センター活動強化・発展計画」をそれぞれ策定し、コロナ禍ではありますが将来を見据えた総合的な活動推進という点でも、社協という視点を見失うことなく取り組んできたところでございます。

以上、令和2年度の活動を総括させていただきましたが、令和3年度においても、引き続き関係機関・団体のご支援をお願いするとともに、今以上に住民の皆様に信頼いただける組織づくりに取り組んでまいります。

活動報告

1 地域福祉活動の推進

(1) 「ふれあい・いきいきサロン事業」の実施

呉市民が孤立することなく安全に安心して暮らせるまちづくりをめざし、地区社協と連携し、「ふれあい・いきいきサロン」を実施しました。開催にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底を呼び掛けました。開催自粛の気運の広がりにより、開催実績は減となりました。

【活動実績】

(単位：か所、回、人)

実施地区	令和2年度				令和元年度			
	実施 か所	実施 回数	延参加 人数	延訪問 回数(※)	実施 か所	実施 回数	延参加 人数	延訪問 回数(※)
宮原地区	7	111	1,263	813	11	182	2,747	1,854
第2地区	8	60	1,314	719	10	127	1,697	2,381
第3地区	1	4	85	171	3	18	541	1,099
第4地区	0	0	0	0	6	58	1,425	860
第5地区	2	2	53	814	13	175	2,975	5,700
第6地区	2	140	1,570	0	3	175	2,541	0
中央地区	2	17	279	215	2	42	564	27
第8地区	3	5	84	102	6	55	813	1,320
第9地区	1	11	82	3	1	9	125	1
川原石地区	1	29	454	0	5	89	1,722	283
吉浦地区	7	59	1,299	507	17	110	2,299	1,748
警固屋地区	6	31	662	2,757	6	58	1,690	3,169
阿賀地区	5	23	559	1,021	15	121	3,039	1,989
第14地区	9	31	695	3,829	12	116	2,828	3,156
第15地区	7	44	1,257	2,591	7	66	2,276	2,381
第16地区	3	23	609	578	3	28	710	482
仁方地区	2	10	153	4	3	28	715	53
天応地区	2	35	806	1,586	8	164	2,372	1,045
昭和地区	18	422	7,754	9,591	19	477	14,100	16,012
郷原地区	4	50	1,112	885	4	90	2,295	1,626
下蒲刈地区	1	36	437	0	1	55	796	0
川尻地区	2	12	206	22	10	109	1,087	41
音戸地区	3	50	823	250	9	104	2,968	878
倉橋地区	7	51	1,021	263	12	161	3,241	385
蒲刈地区	4	77	978	230	5	150	1,975	41
安浦地区	10	221	1,985	184	12	329	3,450	245
豊浜地区	6	87	1,159	430	9	149	2,272	319
豊地区	5	44	727	859	7	88	1,371	1,508
合 計	128	1,685	27,426	28,424	219	3,333	64,634	48,603

※延訪問回数…サロンの運営を担う世話人がサロン利用者宅を訪問し、安否確認やサロン活動への参加呼びかけを行った回数です。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、呉市の指導により5月は開催を休止としました。

【助成実績】

(単位：円)

	地区社協 事務費	介護予防 推進員費	サロン 事務費	活動費	立ち上げ 支援金	訪問活動費	合 計
令和２年度	540,000	354,000	1,982,000	2,551,300	0	2,073,650	7,500,950
令和元年度	978,000	643,000	3,308,000	5,621,500	190,000	3,210,900	13,951,400

※呉市委託事業実施分含む

(２) 小地域のお茶の間づくり事業の実施

地域の身近な場所（常設サロン）を拠点に、住民相互による自主的な支え合い活動の構築を目指し、平成２４年度から「小地域のお茶の間づくり事業」を実施してきましたが、平成３０年度をもって、全７サロン（地区）の県社協の事業指定が終了しました。指定終了後も運営、支え合い活動の企画・実施に関して、支援を継続しています。

※常設サロン（７か所）の開催回数等の活動実績は、（１）ふれあい・いきいきサロン事業【活動実績】に含めて記載しています。

(３) 地域包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備の取り組み

地域包括ケアシステムの構築には、住民主体による地域づくりの推進が必要不可欠です。各日常生活圏域に順次、第２層協議体及び第３層協議体を設置し、地域ニーズの把握及び住民同士で共有化する取り組みを創造しています。

ア 第１層（市域全体）協議体の取り組み

市域全体でのニーズ把握を行い、生活支援サービスの開発及び推進方法の検討を行うと同時に、第２層（自治会連合会区域）・第３層（単位自治会区域）協議体を設置し、地域の課題把握及び共有化を図り、住民同士が支え合う体制整備について検討しました。

【協議内容】

期日	内容
3月24日	・令和２年度の取組状況報告と今後の活動について 等

イ 第２層（自治会連合会区域）協議体の取り組み

第２層協議体は、第３層協議体の取組状況を把握し、地域全体に関わる福祉を協議する場として位置づけています。活動を行う団体などの地域資源を集約・把握して、ネットワークの強化を図るとともに、団体の活動等を支援しています。

ウ 第３層（単位自治会区域）協議体の取り組み

第３層協議体は、地域課題の把握及び共有、課題解決のための取り組みの話し合いを行う場として位置づけています。協議体は、地域の気になる人・ことを把握・共有化するとともに、話し合いを通じて、住民それぞれがその対応策を考え、意見を出し合える大切な場です。そこで把握した地域課題の解決に向けた活動を具体的に検討する自治会も増えてきました。

【第2層及び第3層協議体の取り組み状況】

地区	第2層協議体	第3層協議体
第6	平成30年度～	常設サロン「きずな会」
第8	—	西愛宕町自治会
川原石	—	海岸第4自治会
天応	平成28年度～	天応町大浜自治会，天応町天応区自治会，天応町大西自治会
吉浦	平成28年度～	吉浦第6区自治会，落走区自治会，狩留賀町区自治会
昭和	平成29年度～	協議中
宮原	平成28年度～	神原町自治会，宮原13丁目自治会，常設サロン「きらく亭」
警固屋	平成28年度～	警固屋第8区自治会，警固屋第12区自治会
阿賀	平成29年度～	阿賀町冠崎自治会，阿賀町大空自治会，阿賀町大上自治会
広西北部	—	広町石内自治会，広町中迫自治会
広東部	—	広町白石自治会，吉松自治会，広町中新開自治会
広南部	—	広小坪自治会
仁方	令和元年度～	仁方神町自治会，仁方町戸田自治会，仁方錦町自治会
郷原	令和2年度～	郷原第6区自治会
川尻	平成30年度～	川尻町東部3地区自治会，川尻町西部1地区自治会
安浦	—	安浦町中央ハイツ自治会，安浦町女子畑自治会
下蒲刈	—	下蒲刈町三之瀬自治会
蒲刈	—	蒲刈町田戸区自治会
豊	平成30年度～	豊町御手洗自治会
音戸	平成28年度～	音戸町早瀬区自治会，音戸町畑区自治会
倉橋	平成28年度～	協議中

エ 視察受け入れ及び取組報告

第2層協議体（自治会連合会区域）及び第3層協議体（単位自治会区域）の取り組みについて、視察受け入れ及び取組報告をしました。

期 日	内 容
12月14日	福山市社会福祉協議会の視察受け入れ
3月5日	広島県生活支援コーディネーター育成研修・情報交換会で取組報告

（4）「ひよこ塾（ふれあい・いきいきサロン世話人応援企画）」の開催

ふれあい・いきいきサロンの運営に携わっている方を対象に、地域福祉の充実を図るためのレクリエーションプログラムづくりや技術力の向上を目指した研修会を実施しました。

（単位：人）

期 日	開催場所	内 容	講 師	人 数
7月16日	すこやかセンターくれ	特殊詐欺防止などに関するお話	呉警察署・広島警察署	26
	広まちづくりセンター			13

7月30日	広まちづくりセンター	簡単脳トレ体そう	フィットネスインストラクター 野中 咲さん	29
10月30日	すこやかセンターくれ			19
8月31日	すこやかセンターくれ	歌って笑って考えて 歌トレ、笑トレ、脳トレの レク材でんこ盛り	レクリエーション・コーディネーター 恵谷 裕三さん	25
	広まちづくりセンター			26
9月16日	すこやかセンターくれ	スパインダイナミクス療法 ～背骨を動かして傷みを改善～	呉整形外科クリニック リハビリスタッフ	20
	広まちづくりセンター			24
9月24日	すこやかセンターくれ	なかよくなれるゲームいろいろ	福祉レクリエーション・ワーカー 奥田 裕子さん	28
	広まちづくりセンター			21
10月1日	すこやかセンターくれ	結んで作る 可愛いフェルトバッグ	原田 一子さん	20
	広まちづくりセンター			12
10月20日	広まちづくりセンター	群読を楽しもう ～声を合わせてときめく心を～	平井 恵津子さん	14
11月18日	すこやかセンターくれ			20
11月30日	すこやかセンターくれ	手話「川の流れるように」	手話通訳者 増田 久子さん	16
12月3日	広まちづくりセンター			12
12月10日	広まちづくりセンター	ロコモ対策 ～股関節を整えよう～	健康運動指導士 オオツカ ヒロシさん	18
12月19日	すこやかセンターくれ			18
1月8日	すこやかセンターくれ	口腔「高齢者のお口の健康」	広島県歯科衛生士会 里谷 裕子さん	11
	広まちづくりセンター			15
2月18日	すこやかセンターくれ	フレイルってなに？ 食事から考えるフレイル対策	オール薬局 薬剤師・栄養士	23
	広まちづくりセンター			13
合 計				423

(5) 「介護予防推進員研修」の開催

ふれあい・いきいきサロンで介護予防の普及・啓発を行う「介護予防推進員」を養成するため開催しました。

(単位：人)

日 時	開催場	内容・講師	人数
9 月 14 日	呉ポートピアパーク	【栄 養】マイライフ 栄養士 橋本 恵里奈さん	40
10 月 27 日	警固屋まちづくりセンター	【口 腔】歯科衛生士 久保 初美さん 【運 動】呉市社会福祉協議会	47
11 月 6 日	音戸まちづくりセンター	理学療法士 徳光 一美 【認知症】福祉レクリエーション・ワーカー 岡田 陽子さん	36
12 月 1 日	下蒲刈農業環境改善センター	呉市安芸灘地域包括支援センター 社会福祉士 斎原 哲也	40
特例処置	新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、各会場で受講できない場合、DVDを視聴し、レポート提出をすることで修了とみなす特例措置を講じた。		9
合 計			172

(6) 「ふれあい・いきいきサロン」の指導員の派遣

ふれあい・いきいきサロン事業の効果的な推進を図るため、指導員の派遣を行いました。新型コロナウイルスの影響によるサロン開催実績の減に伴い、派遣件数も減となりました。

(単位：件)

年 度	件 数
令和2年度	11
令和元年度	26

(7) 広報紙「笑顔の“わ”」の発行

ふれあい・いきいきサロン活動の運営支援・普及啓発を目的に、ふれあい・いきいきサロン世話人や住民向けに広報紙を発行しました。

(単位：回、部)

年 度	発行回数	発行部数(1回)
令和2年度	2	650
令和元年度	4	650

(8) レクリエーション遊具の貸出

ふれあい・いきいきサロンに配布した「遊び道具集」をもとに、レクリエーション遊具の貸出を行いました。新型コロナウイルスの影響によるサロン開催実績の減に伴い、貸出件数も減となりました。

(単位：件)

年 度	遊具の貸出件数
令和2年度	2
令和元年度	12

(9) 「地域支えあいサミット2020」の開催

「協議体＝話し合いの場」を通じ、地域福祉活動に取り組んでいる又は取り組もうとしている住民が一堂に会して、我がまちへの思いを再確認し、気づきの質を向上すること、地域間の多様な連携・交流の促進の機会となることを目的に開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容 ・ 講 師	人 数
11月27日	警固屋まちづくりセンター 2階ホール	シンポジウム 「このまちで暮らし続けるために ～地域生活を支える私たちの手～」 【シンポジスト】 宮原地区 宮原13丁目自治会 会長 中岡 博美さん 吉浦地区 落走区自治会 民生委員 塚水尾 陽子さん 警固屋地区 警固屋第8区自治会 会長 松田 満雄さん 広地区 広町石内自治会 会長 掛川 久さん	57

		【コーディネーター】 広島国際大学 健康科学部 医療福祉学科 准教授 渡辺 晴子さん	
--	--	--	--

(10) 地区社協への活動支援

地区の実情に即した自主的な活動に対して助成金を交付し、活動支援を行いました。新型コロナウイルスの影響による地域行事の規模縮小により、助成金額が減となりました。

(単位：件、円)

年 度	件 数	金 額
令和2年度	204	3,502,000
令和元年度	204	6,308,000

(11) 地区社協会長連絡会議の開催

地区社会福祉協議会との連携の強化を目的に開催しています。

期 日	内 容
5月29日	役員の任期満了に伴う会長及び副会長の選任について

(12) まごころ電話の開設

新型コロナウイルス感染症により外出の自粛や地域行事の中止などにより、これまでの生活が一変し、心身ともに不安を抱えている高齢者等が増えています。そこで、高齢者等が気軽に相談できる「まごころ電話」を開設し、相談に応じました。

(単位：件、人)

期 間	相談件数	相談内容		
		心身に 関すること	生活一般に 関すること	その他
4月27日～5月31日	423	393	30	0
6月1日～6月30日	290	276	13	1
10月8日～10月30日	217	216	1	0
合 計	930	885	44	1

(13) 理事会・評議員会等の運営

【会議開催実績】

(単位：人)

区 分	日 時	出席者数	議 題
理 事 会	6月8日	23	平成元年度事業報告及び収支決算の承認について 他5件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
	3月17日	23	令和2年度第一次補正予算について 他7件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
評 議 員 会	6月24日	64	平成元年度事業報告及び収支決算の承認について 他1件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略

評議員会	3月25日	63	令和2年度第一次補正予算について 他3件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決議省略
評議員選任・解任委員会	6月16日	9	評議員の選任について
総務部会	8月20日	10	第47回呉市社会福祉大会について 他3件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催
	2月25日	10	第3次呉市社会福祉協議会活動基本計画（案）について ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催
地域福祉部会	2月25日	16	呉市社会福祉協議会の新しい取り組みについて 他2件 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面開催

【先進都市社協視察研修実績】 隔年実施のため令和2度は実績なし

(14) 社会福祉援助技術現場実習の実習生受け入れ

令和2年度は実績なし

(15) 広報紙『くれ社協だより』の発行

「くれ社協だより」を発行し、地域福祉活動等の広報を行いました。

(単位：回、部)

区 分	発行回数	発行部数（1回）
令和2年度	2	90,000
令和元年度	3	90,000

(16) インターネットホームページによる情報発信

社協活動の広報の一環として、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

(17) 「第47回呉市社会福祉大会」 新型コロナウイルス感染予防のため中止

(18) 心配ごと相談所の運営

住民の生活上の相談に応じるため、心配ごと相談・法律相談を開催しました。

(単位：件)

項 目 区 分		令和2年度							令和元年度						
		本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計
心配ごと相談	開催日数	44	9	10	8	0	10	81	45	10	11	11	0	11	88
	相談者数	46	9	8	0	0	4	67	43	11	8	1	0	3	66
	相談件数	47	8	8	0	0	4	67	49	12	9	1	0	3	74
法律相談	開催日数	12						12	12						12
	相談者数	33						33	48						48
	相談件数	38						38	63						63
合 計	開催日数	56	9	10	8	0	10	93	57	10	11	11	0	11	100
	相談者数	79	9	8	0	0	4	100	91	11	8	1	0	3	114
	相談件数	85	8	8	0	0	4	105	112	12	9	1	0	3	137

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、4月5月の心配ごと相談は休止

(19) 車椅子の貸出

退院時や旅行など、一時的に車椅子が必要な人に対し、無料で貸出を行いました。新型コロナウイルスの影響による自粛要請等により、実績減となりました。

(単位：件)

区 分	件 数							合計
	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	豊支所	
令和2年度	82	13	4	3	16	39	8	165
令和元年度	154	27	12	6	21	71	5	296

(20) 高齢者・障害者介護者への介護見舞品（防水シート）の配付

在宅のねたきり高齢者等を介護している人に対し、民生委員の協力を得ながら見舞品を配付しました。

(単位：枚)

区 分	配 布 数		合 計
	高 齢 者	障 害 者	
令和2年度	339	258	597
令和元年度	357	219	576

(21) 災害援護

火事などの災害罹災者を激励するため、見舞金を支給しました。

(単位：件)

項 目 年 度	件 数						合計
	死亡	全壊	全焼	重傷	半壊	半焼	
令和2年度	1 (0)	0 (0)	15 (0)	3 (0)	1 (0)	1 (1)	21 (1)
令和元年度	2 (1)	1 (1)	12 (0)	3 (0)	13 (13)	1 (0)	32 (15)

※()は、平成30年7月豪雨によるもの

(22) 各福祉団体等への助成

ア 福祉団体等助成

呉市自治会連合会、ふれあいコンサート実行委員会等、各福祉関係団体へ助成しました。新型コロナウイルスの影響による行事の中止等により、助成金額が減となりました。

年 度	団 体 数	金 額
令和2年度	5	892,117
令和元年度	8	1,277,000

イ 共同募金団体配分

福祉活動やボランティア活動に取り組む市内の団体へ、配分金を助成しました。新型コロナウイルスの影響による行事の中止等により、助成金額が減となりました。

(単位：団体、円)

年 度	団 体 数	金 額
令和2年度	30	4,095,000
令和元年度	31	4,260,000

2 災害への対応・被災者生活再建支援の取り組み

(1) くれ災害ボランティアセンターの運営

近年、災害の多発、大規模化、被害範囲の広域化等の傾向や、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う社会情勢を踏まえて、「災害ボランティアセンター運営者研修」を実施しました。また、新型コロナウイルス感染症を踏まえた「災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアル」の策定に着手しました。

ア 「災害ボランティアセンター運営者研修」の実施

新型コロナウイルス感染症流行下での災害や、南海トラフ地震・首都直下型地震等の大規模災害発生時は、被災地域外からの支援が困難となることが想定されています。そのような中、地域の多様な担い手が運営者となり、被災者支援を行う新たな体制づくりを目的として「災害ボランティアセンター運営者研修」を実施しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
3月13日	クレイトンホテル	講演1:災害に関する基礎知識と心得 講演2:災害VCに関する基礎知識と心得 演習:被災者の置かれている状況の理解	全国社会福祉協議会 市町村災害VC運営者研修企画委員会	47

イ 新型コロナウイルス感染症を踏まえた「災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアル」の策定

新型コロナウイルス感染症の状況下において災害が発生した場合、これまでの災害ボランティアセンターの設置・運営に加え、感染拡大防止に配慮した取り組みが求められます。そのため、衛生管理を徹底し、円滑な被災者支援活動等を行うことを目的として、呉市と共同で新型コロナウイルス感染症を踏まえた「災害ボランティアセンターの設置・運営マニュアル」の策定に着手しました。

(2) 呉市地域支え合いセンターの運営

平成30年7月豪雨で被災された方が安心した日常生活を取り戻すため、中央、天応、安浦の3カ所に拠点を設け、見守り、生活支援、地域交流の促進、健康維持等の総合的な支援に取り組みました。

ア 戸別訪問の実施

応急仮設住宅、みなし仮設住宅、公営住宅入居者、仮設住宅等退去者を対象に医療・福祉の資格を持つ生活支援相談員が訪問し、生活再建に向けた支援を行いました。

(単位：件)

年度	拠点	相談内容													合計
		健康医療	家族	居住(仮設)	居住(再建)	介護・福祉	就労	法律・制度	地域活動	日常生活	社会的関わり	経済面	精神面	その他	
令和2年度	中央	290	264	1	215	102	19	175	7	398	163	276	154	36	2,100
	天応	203	99	1	271	70	7	40	79	622	25	10	69	120	1,616
	安浦	110	13	3	118	20	0	6	43	446	12	3	100	11	885
令和元年度	中央	216	178	4	278	52	6	73	5	243	94	81	100	41	1,371
	天応	326	100	21	453	100	5	15	33	561	17	11	146	120	1,908
	安浦	265	88	2	229	31	9	9	198	750	73	13	185	23	1,875

イ ケース判定会議の開催

訪問の頻度の目安となる「見守り区分」、住宅再建の進み具合及び生活課題の有無を示す「再建支援区分」を協議・判定するとともに、被災者支援に関する情報共有等、当センターを円滑に運営するため、関係部署で構成する「ケース判定会議」を月例開催しました。

《開催回数》7回（うち、3回は新型コロナウイルス感染症の影響により書面報告）

《取り組み事項》・見守り区分・再建支援区分の判定・再判定(161件)

・被災者支援に関する情報共有

《構成メンバー》呉市（福祉保健課、住宅政策課、地域保健課）、広島県地域支え合いセンター、呉市地域支え合いセンター

ウ 専門家と連携した生活再建支援

広島県司法書士会と連携し、被災に起因した課題により生活再建が進まない世帯への相談支援を実施しました。

(単位：件)

拠点	中央拠点	天応拠点	安浦拠点
令和2年度	2	1	1
令和元年度	7	2	2

エ 被災者交流会の開催

平成 30 年 7 月豪雨で被災された方を対象に、閉じこもり防止，仲間づくり，情報提供等を目的とした被災者交流会（茶話会）を実施しました。

（単位：回，人）

年度	地区	開催場所	回数	延べ参加人数
令和 2 年度	中央	つばき会館	8	65
	安浦町中央	呉市老人福祉センター安浦内海会館	4	34
令和元年度	中央	つばき会館	7	58
	安浦町中央	呉市老人福祉センター安浦内海会館	4	53
	安浦町市原	市原老人集会所	2	22

オ 災害公営住宅への引越し支援

令和 2 年 8 月から入居開始となった天応大浜アパート（災害公営住宅）入居者のうち，経済的な理由や家族が遠方に住んでいるなどの理由で自力での引越しが困難な世帯に対し，ボランティアとのマッチングを行い，引越しを支援しました。

（単位：世帯，団体，人）

支援受入世帯	ボランティア団体数	延べボランティア人数
15	9	71

3 ボランティア活動の推進

(1) ボランティア登録の実施

地域福祉活動を推進するため、ボランティア登録を呼びかけるとともに、地域住民からのボランティア派遣依頼に対応しました。

【ボランティア登録数】 (単位：団体、人)

年 度 \ 項 目	団 体	個 人
令和2年度	40 (277)	103
令和元年度	60 (291)	102

※()は、呉市全体のボランティア登録者数

(2) ボランティア情報紙『くれボラレター』の発行

呉市市民協働センターと共同で情報誌を発行し、ボランティア活動の支援や普及活動を行いました。

(単位：回、部)

年 度	発行回数	発行部数(1回)
令和2年度	10	1,500
令和元年度	10	1,500

(3) ボランティア活動保険等の受付

(単位：団体、人)

保 険 種 別	令和2年度				令和元年度			
	加入件数		事故対応件数		加入件数		事故対応件数	
	団体	個人	団体	個人	団体	個人	団体	個人
ボランティア活動保険	24	423	0	0	23	473	0	0
ボランティア行事用保険	12		0		47		0	
送迎サービス補償	1		0		1		0	
ふれあいサロン・社協行事傷害補償	153		1		164		7	
合 計	190	423	1	0	235	473	7	0

(4) 福祉教育の推進

ア 呉市キャリア・スタート・ウィークの受け入れ

令和2年度は、呉市キャリア・スタート・ウィークの中止に伴い、受け入れはありません。

イ わがまち人材派遣事業（呉市教育委員会）への協力

「福祉」を授業の中に取り入れている学校に職員を派遣し、授業の運営支援を行っていますが、令和2年度の受け入れはありません。

ウ 防災教育の普及・啓発

小学校低学年を対象に防災に関するプログラムを企画している学校に対して、民児協・消防署・市民センターと協力し、ぼうさいダックを通じた、命の大切さ、自助の心を育む取組を行いました。令和２年度は新型コロナウイルスの影響により、実績が減となりました。

(単位：件)

年 度	職員派遣 件数	内 容
令和２年度	6	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～
令和元年度	14	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～

エ 学校・団体・地域等研修会への協力

(単位：件)

年 度	職員派遣 件数	内 容
令和２年度	5	(実技) 車いす体験，高齢者の疑似体験，手話 (講義) バリアフリー・ユニバーサルデザインについて
令和元年度	4	(実技) 車いす体験，高齢者の疑似体験 (講義) 障害者福祉について

オ 呉市医師会看護専門学校医療専門課程看護学科の受け入れ

老年看護学実習Ⅰ（高齢者の生活を支える看護）を通して、高齢者が、人との関わりをもつことで健康に関心をもち、社会の一員として生活し続けることが健康寿命の延伸につながることを教示し、看護師になるための原動力を育みました。

○実 習 場 所 みはらし荘

○実 習 期 間 １０月１３日～１１月２８日

○実 習 生 数 ３２人（６グループ）

(５) 第３５回「くれ福祉まつり」

ボランティアの意義を広く社会に啓発するとともに、ボランティア間の連携の強化と誰もがボランティア活動に参加できる基盤づくりを図るため、呉ポートピアパークで開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止しました。

(６) 善意のポスト事業の実施

市内郵便局に善意のポストを設置、市民の方々から寄せられた古切手等を換金し、ボランティア活動の支援を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止しました。

(単位：人，円)

年 度	回数	延参加者数	換金額
令和２年度	0	0	0
令和元年度	11	113	116,434

4 安全・安心 ‘ふくし’ のまちづくりの推進

‘自分の身は自分で守ること’を基本とした安全・安心について、サロンや保育所、地域行事など様々な場に職員を派遣し、普及・啓発を行いました。

(1) 安全・安心の啓発

(単位：件)

区 分	歩一歩たいそう	ぼうさいダック
令和2年度	20	12
令和元年度	179	31

※ぼうさいダックは、14ページ(4)ウ含む。
※実績の減は新型コロナウイルスの影響によるもの

(2) 関係機関との連携

呉市総合防災訓練や自治会圏域の防災訓練に参加していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、中止や規模縮小などの対策が講じられたため、令和2年度の参加はありません。

また、防災意識の向上を図るため、学校や各地区で開催される防災訓練等行事へ職員派遣していますが、令和2年度の派遣はありません。

5 生活困窮者の自立支援のための取り組み

平成28年2月から、市役所本庁舎2階に「福祉の窓口」を呉市と協働で開設し、自立相談支援事業や住居確保給付金、子どもの学習・生活支援事業、複合的な問題を抱える世帯に対する「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」に取り組むとともに、一時的な困窮状態を現物給付により脱する「緊急一時支援事業」並びに「フード・マッチング事業」を、赤い羽根共同募金の助成や企業からの食品提供により実施しました。

また、任意事業である「一時生活支援事業」「就労準備支援事業」を実施する機関・団体と連携し、生活困窮者の自立援助に努めるとともに、第2の経済的セーフティネットとして生活福祉資金を貸し付け、生活困窮状態からの自立を支援しました。

(1) 自立相談支援事業の実施

様々な理由で、経済的に困窮している世帯に対し、包括的な相談支援を行うことで自立の支援を行いました。

(単位：件、人)

区分	相談件数 (新規申込 件数)	男女比			相談経路							支 援 プ ラ ン 作成件数
		男	女	不明	来所	電話	家族等 来所	家族等 電話	事業所 把握	関係 機関	その他	
令和2年度	1396 (106)	835	561	0	1047	158	89	35	2	60	5	106
令和元年度	745 (62)	434	301	10	435	119	144	28	15	91	6	89

(2) 住居確保給付金の申請受付

主たる生計維持者が離職・廃業後2年以内である場合、もしくは個人の責任・都合によらず給与等を得る機会が、離職・廃業と同程度まで減少している場合において、一定の要件を満たした場合、家賃相当の支払いを支給して住居の維持・確保を支援していきました。

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和 2年度	相談件数 (のべ件数)	80	190	75	39	31	15	40	35	31	29	48	17	630
	新規申請件数	0	55	16	8	7	3	3	6	12	4	9	2	125
令和 元年度	相談件数 (のべ件数)	2	4	2	1	14	5	2	3	3	1	3	8	48
	新規申請件数	0	1	0	0	3	2	1	1	0	0	0	1	9

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、申請要件の緩和措置が図られました。

(3) 子どもの学習支援事業の実施

貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯等の生活困窮世帯の小学生・中学生等を対象に、学習支援事業を実施しました。

運営に当たっては、呉市教育会、呉こどもNPOセンターYYY、広島国際大学看護学部看護学科ボランティアサークル「LCFプロジェクト」と連携しました。

(単位：回，人)

区 分	地 区	開催 回数	延べ参加人数			
			参加者	学習指導者	ボランティア	事務局
令和２年度	広地区	32	522	207	119	58
	呉地区	37	187	116	231	2
令和元年度	広地区	47	802	275	164	58
	呉地区	195	522	470	175	2

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、一時期事業の実施を中止しました。

(４) 緊急一時支援事業の実施（共同募金地域特別配分事業）

一時的な困窮状態を脱するために、共同募金の地域特別配分を財源として、食料品など現物給付を行いました。また、ライフライン確保のための電気料金の支払や緊急時の連絡手段確保のための携帯電話料金の支払等の支援も行いました。

(単位：件 ※延べ件数)

支援内容	令和２年度	令和元年度
食料品支援（米、インスタント食品など）	1	8
交通費支援（電車回数券支給、パスピー）	0	3
光熱水費の支払支援（電気・水道料金の支払等）	1	0
電話料金の支払支援（携帯電話料金の支払等）	0	0

(５) フード・マッチング事業

企業から無料提供された食品を広島県社協と協働で管理し、緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯に対して提供しました（令和２年３月より提供開始）。

(単位：件)

年 度	令和２度					令和元度				
世帯数	単身 世帯	２人 世帯	３人 世帯	４人 世帯	５人 世帯 以上	単身 世帯	２人 世帯	３人 世帯	４人 世帯	５人 世帯 以上
カロリーメイト	21	1	0	0	0	2	0	0	0	0
フリーズドライ味噌汁	29	0	0	0	0	2	0	0	0	0
マルチビタミングラノラ	3	2	2	1	1	0	0	0	0	0
ガッツギア	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マルチエネルギー	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパースポーツ	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中浦出雲そば	3	4	6	1	1	0	0	0	0	0
奥出雲だんだんそば	1	5	5	1	1	0	0	0	0	0
合計	75	15	13	3	3	4	0	0	0	0

(6) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

「80・50問題(※)」を主な取組み課題としながら、他の相談支援機関あるいは地域の民生委員等との連携の中で把握した、育児、介護、障害、貧困等の生活課題を抱える世帯、またはこれらが混在する世帯に対し、多機関との協働体制のもと、呉市相談支援包括化推進会議を通して、包括的な支援を実施しました。

【包括化推進会議開催実績】

(単位：件、回、人)

区分	開催回数	審議案件
令和2年度	3	4
令和元年度	5	5

※「80・50問題」… 80歳代の親が50歳代の子どもを支えるという日本特有の社会問題。多くが「ひきこもり」が背景にあり、社会的に孤立している場合が多い。

(7) 生活福祉資金貸付事業（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

他からの借入れが困難な低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、貸付を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症に関連し、失業などによって収入が減少した世帯を対象として、生活資金などの貸付を行いました。

【相談・貸付実績】

(単位：件)

区 分		令和2年度		令和元年度	
		相談件数	貸付件数	相談件数	貸付件数
総合支援資金		27	0	17	0
総合支援資金(特例)		1,453	498	1	0
福祉資金	福祉費	53	4	64	5
	緊急小口資金	80	1	80	20
	緊急小口資金(特例)	1,658	701	68	18
教育支援資金		19	3	1	0
不動産担保型生活資金		3	0	7	0
合 計		3,293	1,204	238	43

6 権利擁護センターの取り組み

法人内に「呉市権利擁護センター」を設置し、認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など、判断能力に不安がある人の権利を護るため、様々な支援を行いました。

(1) 法人後見事業（法定後見・任意後見）の実施

(単位：件)

区 分			件数(市長申立)	内 訳	区 分			件数(市長申立)	内 訳
令和 2 年度	法定 後見 ①	成年後見	21 (15)	新規1件, 終了4件	令和 元 年度	法定 後見 ①	成年後見	24 (19)	終了7件
		保 佐	12 (1)	終了1件			保 佐	13 (2)	
		補 助	2				補 助	2	
		計	35 (16)				計	39 (21)	
	任意後見契約者②		9	終了2件		任意後見契約者②		11	終了1件
	合計(①+②)		44			合計(①+②)		50	

(2) 成年後見制度に関する相談・支援の状況

成年後見制度の利用に関する相談を、共催団体と協力し専門知識をもって対応しました。

(単位：件)

区 分		制度の内容・利用 に関する事	申立支援※	審判後の手続きに 関すること	専門家の紹介	虐待等不適切な 対応に関する事	その他	合 計
2 年 度	職員による相談	65	40	0	5	0	14	124
	相談会(専門相談)	26	—	—	—	—	—	26
	合 計	91	40	0	5	0	14	150
元 年 度	職員による相談	110	25	1	3	0	12	151
	相談会(専門相談)	21	—	—	—	—	—	21
	合 計	131	25	1	3	0	12	172

※申立支援は、申立方法及び提出資料の書き方の説明、財産目録の作成を含みます。

《共催団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部

(3) 運営委員会の開催

市長申立による成年後見人等の受任審査、困難事例のケース検討、研修会の企画等、当センターを円滑に運営するため、法律や税・年金・福祉など多方面の専門家で構成する「呉市権利擁護センター運営委員会」を月例開催しました。

《開催回数》9回

《取り組み事項》・市長申立による成年後見人等の受任審査(受任審査数：17件、うち、成年後見人等選任数：17件)

・生活(後見)支援員養成研修、成年後見担当者研修、講演会の企画・実施

《参画団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、呉市医師会、呉市地域包括支援センター、呉市

(4) 成年後見制度に関する啓発・研修活動

成年後見制度を広く市民や関係機関に啓発するために、講演会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
2月14日	クレイトンホテル	講演 「認知症になった波平さん」	作家 渡辺 哲雄 氏	83

(5) 成年後見担当者研修 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(6) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」(広島県社会福祉協議会からの受託事業)

認知症等で判断能力が低下した人の財産管理等の支援を行いました。

【利用状況】

(単位：件)

区 分		認知症 高齢者	知 的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計
2 年 度	支 援 契 約 件 数	8	5	15	2	30
	契 約 終 了 件 数	7	0	9	0	16
	実 利 用 件 数	48	26	45	9	128
元 年 度	支 援 契 約 件 数	9	4	11	2	26
	契 約 終 了 件 数	6	2	2	1	11
	実 利 用 件 数	53	23	42	8	126

(7) 生活(後見)支援員養成研修 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(8) 財産保全・管理サービス事業

「かけはし」や「成年後見制度」の利用開始までの間、本人の財産を守るため、通帳・印鑑等の貴重品を本会で預かりました。

【利用状況】

(単位：件)

区 分			認知症 高齢者	知 的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計
令 和 2 年 度	利 用 件 数		60	13	19	26	118
	うち、他制度 への移行分	かけはし	3	2	1	0	6
		成年後見制度	5	0	0	0	5
	うち、終了件数(死亡等)		9	0	2	7	18
令 和 元 年 度	利 用 件 数		52	12	20	32	118
	うち、他制度 への移行分	かけはし	1	3	3	0	7
		成年後見制度	6	0	1	0	7
	ち、終了件数(死亡等)		7	0	5	6	18

(9) 生活つなぎ資金の貸付

生活保護開始決定までの生活費を主な目的として、貸付を行いました。

(単位：件)

年 度	令和 2 年度	令和元年度
貸付件数	59	93

7 福祉人材の養成・育成（くれ福祉人材バンク事業）

呉市内の福祉人材の養成と確保を目的に、福祉関係職に特化した無料職業紹介事業や、福祉の資格を所持していない人を対象とした介護職員初任者研修、スキルアップをめざす人を対象にした介護職員実務者研修を実施しました。

（１）福祉無料職業紹介事業の実施

福祉の仕事へ就職を希望される人に、就職に関する相談や施設・事業所などの紹介やあっせん、見学等の調整、就職面接のアドバイスを行い、呉市内の施設・事業所への就労を支援しました。

ア 相談状況

（単位：件）

区 分	令和２年度	令和元年度
無 料 職 業 紹 介（資格相談・就労相談・あっせん相談）	1,897	1,576

イ 求職取扱実績

（単位：件）

区 分	令和２年度	令和元年度
新規求職者数	175	164
月末有効求職者数（月平均）	27	24

ウ 求人取扱実績

（単位：件）

区 分	令和２年度	令和元年度
新規求人件数	390	509
新規求人数	676	841
月末有効求人件数（月平均）	90	123
月末有効求人数（月平均）	157	212

エ 紹介・就職人数

（単位：件）

区 分	令和２年度	令和元年度
紹介（紹介状発行）	61	60
就 職	50	55

（２）くれ福祉人材バンク無料職業紹介所運営委員会の開催

無料職業紹介事業を円滑かつ効果的に実施するため、運営委員会を６月に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議としました。

[構成メンバー]

呉市福祉保健部（福祉保健課・生活支援課・子育て支援課・障害福祉課・介護保険課）、呉公共職業安定所、呉高等技術専門校、広島国際大学キャリアセンター、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県社会福祉協議会、呉市社会福祉協議会

（３）インターネットホームページによる情報発信

呉市内の最新の求人情報を自由に閲覧できるように、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

(4) 求人情報紙の発行

最新の求人情報を提供するため、毎月1回約800部発行し、求職者へ発送するとともに、呉公共職業安定所（ハローワークくれ）・広島県立呉高等技術専門校・県社協・行政関係窓口などに設置しました。

(5) 啓発・広報

くれ福祉人材バンクの事業内容を、多くの市民や福祉関係の事業所に周知するため、「社協だより」、「くれ市政だより」など、幅広い媒体で広報を行いました。

求人情報誌はもとより、パンフレットやポスター・チラシを呉公共職業安定所（ハローワークくれ）、呉市内関係行政機関、店舗などに設置しました。

呉市子育て支援課が実施している、「“くれっこアプリ”によるひとり親家庭のための情報配信事業」に、研修案内や、イベント情報等の情報提供を行いました。

他機関が主催する就職説明会に参加、また、広島県立呉高等技術専門校に出向き、介護技術課程修了生（前期17名・後期17名）に対し、くれ福祉人材バンクの取組等の説明を行いました。

(6) 福祉の職場説明会の開催

福祉の職場への就職希望者（学生を含む）に対し、福祉現場や福祉資格取得方法についての理解を深めるため、求人面談会・求職相談会を7月・2月に実施予定でした、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、呉市と協議した結果、中止としました。

(7) 福祉の職場体験事業の実施

例年は、福祉・介護分野に就職希望または関心がある人に対して、求人登録事業所や実習受入施設等において職場体験を行います。新型コロナウイルス感染症の予防を徹底した上で、施設担当者と一日の流れの確認等、利用者に接触する事なく見学にて実施しました。

施設・事業所には、仕事・職場の魅力をアピールする機会と、就職希望者等の意欲や適性等を把握する場となり、併せて円滑な人材確保ができました。

【実績】

（単位：人、日）

年度	参加者	延べ人数（日数）	受入施設数	就労決定者
令和2年度	3	4（4）	3	3
令和元年度	4	4（4）	4	3

(8) 介護人材育成のための各種研修会の開催

（福祉の就活応援セミナー）

例年は、福祉・介護現場に就職を希望する人に対し、魅力ある職場の見つけ方等、講師を招いてセミナーを実施していましたが、「くれ福祉の職場説明会」（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）と同時開催のため、中止としました。

(一日介護教室)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

(9) 介護職員初任者研修の実施

介護人材の養成・確保のため、呉市内事業所の協力による介護職員初任者研修を実施しました。

当初は、3回実施(各15名)予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期・中止としました。

その後、新たに新日程で計画し、密を避けるため定員数を15名で1回実施しました。

研修終了後は、養成研修修了者の就労支援を行いました。

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者	修了後 就職者	就職率
第1回 (中央地区)	8月18日 ～11月30日	つばき会館，呉市福社会館 他	26	15	15	9	60%

※令和3年3月31日現在

【参画事業者（協力事業所等）一覧】

(主催) 呉市社会福祉協議会

(共催) 葵会，永楽会(グループホームかがやき・ホームヘルプくれ)，江能福社会，かるが会，企業組合労協センター事業団，きぼう，呉市医師会，くれせん，呉同済義会(温養院・常楽園)，呉ハレルヤ会，芸南たすけあい，興社会，スイートケアサポートゆうらいふ，巢だち，せいざん，成寿会，第一介護サービス，たつき会菅田医院，地域ネットくれんど，天寿会，朋輝福社会，中川会，広島岳心会，広島リハビリテーション協会，広島順道会，福祉の森，豊和会，ほほえみ，三篠会(あすらや荘・仁方)，ユアパートナーズ，ラスター，緑風会，和恒会

(10) 介護職員実務者研修の実施

実務経験者が介護福祉士の資格を取得するには、3年以上の実務経験に加え実務者研修修了が必要です。

現在、働いている介護職員の資格取得並びに資質向上のため、呉市内の施設・事業所で働く介護職員を対象に実務者研修を実施しました。

(主催) 呉市社会福祉協議会

株式会社 アットワーク

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者
第1回	5月28日 ～10月8日	つばき会館，呉市福社会館 他	18	17	17
第2回	7月30日 ～12月3日	つばき会館，呉市福社会館 他	18	18	18
合 計			36	35	35

(11) 求人者側への啓発活動

新型コロナウイルス感染症が、猛威を振るい、呉市においてもクラスターが発生するなど、施設・事所においては、慎重にならざるを得ない状況の中、今一度、新型コロナウイルス感染症の正しい理解を深め、施設・事業所における正しい対応方法について学びました。

(単位：人)

日 程	開催場所	内 容 ・ 講 師	参加者
12月9日	呉阪急ホテル 4階 皇城の間	「新型コロナウイルス感染症の正しい理解と行動」 (講師)広島県感染症・疾病管理センター センター長 桑原 正雄 先生	51

※呉市社会福祉施設連絡協議と共催

8 地域包括支援センター（安芸灘、音戸・倉橋）の運営

安芸灘地域、音戸・倉橋地域の地域包括支援センターの運営を呉市から受託し、介護予防事業、包括的支援事業、認知症高齢者等の支援に取り組みました。

（１）地域支援事業（包括的支援事業）

【相談・支援実績】

（単位：件）

年 度 業務区分		令和２年度					令和元年度				
		件数	相談者				件数	相談者			
			本人	家族	他機関	その他		本人	家族	他機関	その他
安芸灘	総合相談支援業務	1,919	481	587	697	154	2,168	663	737	625	143
	権利擁護業務	179	48	46	69	16	240	63	67	96	14
	介護予防業務	2,854	1,639	640	559	16	2708	1688	679	333	8
	包括的・継続的業務	7	0	0	5	2	4	0	0	4	0
	合 計	4,978	2,168	1,273	1,338	199	5120	2414	1483	1058	165
音戸・倉橋	総合相談支援業務	1394	551	337	503	3	1,265	584	337	343	1
	権利擁護業務	259	72	49	136	2	138	98	13	27	0
	介護予防業務	3548	2216	566	764	2	4,834	3,289	731	810	4
	包括的・継続的業務	18	0	0	18	0	51	0	0	51	0
	合 計	5219	2839	952	1421	7	6,288	3,971	1,081	1,231	5

（２）介護予防ケアマネジメント業務

予防給付（介護保険事業）に関するケアマネジメント】

（単位：人）

区 分 事業所別	令和２年度						令和元年度					
	延人数			実人数			延人数			実人数		
	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計
安 芸 灘	1,957	941	2,898	201	102	303	2,657	691	3,348	219	92	311
音戸・倉橋	2455	1413	3868	265	79	344	3,592	1,043	4,635	275	116	391

（３）介護予防に関する取り組み

ア 介護予防教室

高齢者が住み慣れた地域で、健康的な生活が継続できるよう、運動機能の向上や社会参加を目的とした教室を開催しました。

（単位：回，人）

事業所別	安芸灘				音戸・倉橋			
	会 場	種 別	回 数	延 人 数	会 場	種 別	回 数	延 人 数
令和２年度	大浜	総合	10	128	鹿老渡 さざなみ	総合 総合	3 12	22 71
令和元年度	大長	総合	20	335	早瀬	総合	6	117
	豊浜	フォローアップ°	11	180	本浦	総合	12	158
	立花	フォローアップ°	12	92				

イ 自主グループ活動

介護予防教室参加者が、教室終了後も自らの健康づくりに関心を持ち、運動機能の向上を目的に参加者を中心に自主的に立ち上げたグループに対し、運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グループ名	頻度	平均参加人数
音戸・倉橋	・しおかぜトレーニンググループ（継続）	月 4 回	20
	・音戸OPP体操サークル（継続）	月 4 回	20

ウ 貯金グループ活動

いきいき百歳体操、おんくら・こけない体操等の普及啓発を通じ、健康づくり・仲間づくりを目的に地域住民が自主的に集まる場に対し、グループの立ち上げや運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グループ名	頻度	平均参加人数
安芸灘	沖友いきいき百歳体操会	週 1 回	20
	御手洗一樹会	月 2 回	20
	宮盛いきいきサロン	週 1 回	20
	大地蔵いきいき百歳会	週 1 回	15
	久比いきいき百歳体操クラブ	週 1 回	30
	立花いきいき百歳体操グループ	月 2 回	15
	豊島いきいき百歳体操クラブ	週 1 回	15
	向楽笑クラブ（新規）	月 2 回	15
	大浜レモンサロン（新規）	月 2 回	15
音戸・倉橋	くねくね澄ちゃん体操	月 4 回	0
	おたっしやクラブ音戸	月 4 回	10
	倉橋長寿会	月 2 回	16
	いきいき体操 釣土田	月 4 回	15
	鹿老渡ふれあい体操（新規）	月 2 回	14

コロナ禍の中、感染防止の観点からご近所同士 1～4 人で集まり、いきいき百歳体操を行う少人数のグループ、貯筋箱クラブを立ち上げ、支援を行いました。

(単位：人、回)

音戸・倉橋	グループ数	27
	登録人数	33
	延べ活動回数	実施は随時

(4) 自立支援型地域ケア会議の開催

介護予防ケアマネジメントの質の向上・改善を目指すことを目的として、多職種の専門家が集まり、客観的、専門的な観点から個別のケアプラン及びアセスメントに対して助言を頂くケア会議を市内8カ所の地域包括支援センターで開催しました。安芸灘並びに音戸・倉橋地域包括支援センター開催分は下記のとおりです。

事業所別	日程	開催場所	会議参加職種名
安芸灘	10月15日	下蒲刈市民センター	医師，歯科医師，薬剤師，訪問看護師，管理栄養士，リハビリ専門職，生活支援コーディネーター等
音戸・倉橋	11月19日	総合ケアセンター さざなみ	医師，歯科医師，薬剤師，訪問看護師，管理栄養士，リハビリ専門職，生活支援コーディネーター

9 障害者生活支援センターの取り組み（呉地域障害者生活支援事業）

呉地域障害者生活支援センターでは、呉市全域において、障がい（身体・知的・精神・発達等）のある人や、その家族の地域における生活を支援するために、個々のケースの困りごとに応じて支援を行いました。

（１）相談・支援内容及び件数

（単位：件）

障害種別 支援内容	令和２年度					令和元年度				
	相談者（障害種別）				合計	相談者（障害種別）				合計
	身体	知的	精神	その他		身体	知的	精神	その他	
福祉サービスの利用等に関する支援	50	5	25	27	107	89	19	36	16	160
障害や病状の理解に関する支援	0	1	0	1	2	1	0	2	0	3
健康・医療に関する支援	4	4	1	2	11	2	13	2	0	17
不安の解消・情緒安定に関する支援	9	8	13	3	33	10	22	4	4	40
保育・教育に関する支援	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
家族・人間関係に関する支援	3	0	0	0	3	1	4	3	0	8
家計・経済に関する支援	5	1	8	1	15	3	1	6	0	10
生活技術に関する支援	4	0	0	1	5	5	0	0	0	5
就労に関する支援	0	1	2	0	3	2	2	2	0	6
社会参加・余暇活動に関する支援	166	44	31	4	245	204	59	43	9	315
権利擁護に関する支援	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
その他	16	6	6	8	36	23	9	17	11	60
合 計	257	70	86	48	461	340	132	115	40	627

（２）「ピア・サポートサロン」の開催

外出する機会が少ない人が社会参加をする一つのきっかけとして、交流や情報交換を目的に、毎月１回（第３土曜日）、参加者から要望のあったメニューを、参加者を含め話し合い、企画し、実施しました。今年度は新型コロナ感染拡大にともない対面での開催を中止とした月もありましたが、インターネット会議用ソフトを用いた、オンラインサロンの開催もした。

（単位：回，人）

年 度	開催場所	開催回数	延参加人数	延協力人数
令和２年度	呉市つばき会館	5 (うち1回はオンラインで開催)	59	36
令和元年度	呉市つばき会館	11	269	172

【実施メニュー】

区 分	内 容
スポーツ	フレイル予防体操
ミニゲーム	脳トレゲーム，輪投げ
パソコン	視覚障害者用パソコン講習会

工 作	枯葉を使った栞づくり，デコレーションマスク
その他	座談会（コロナの不安，今後の活動について），琴・キーボード演奏

（３）呉市自立支援協議会事務局運営

呉市内の障害福祉サービス事業所等で構成している協議会の事務局として，地域における障がいのある人等への支援体制に関する課題についての情報の共有化及び関係機関等の緊密化を図るため，定例会や部会，研修会の実施，会報の発行等を行いました。

（４）サービス等利用計画（障害児支援利用計画を含む）の作成

障がい者（児）の適切なサービス利用に向けて，ケアマネジメントによる計画相談を実施しました。

（単位：人）

区 分		令和２年度	令和元年度
計画作成者数	障がい者	114	138
	障がい児	101	86
	合計	215	224
モニタリング数	障がい者	254	262
	障がい児	66	56
	合計	320	318

10 介護保険事業の実施

(1) 訪問介護（ホームヘルパー）事業所の運営

ア 利用実人員

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和2年度	913	704	203	840	2,660
令和元年度	998	618	253	868	2,737

イ 活動実績

(単位：回，時間)

区 分	令和2年度			令和元年度		
	内容	回数	訪問介護 時 間	内容	回数	訪問介護 時 間
呉	身体介護	1,087	965.0	身体介護	1,285	957.25
	生活援助	2,195	1,826.5	生活援助	1,977	1,603.00
	身体+生活	3,329	4,018.0	身体+生活	3,131	3,965.50
	介護予防	2,887	2,540.5	介護予防	3,322	2,926.50
	小 計	9,498	9,350.0	小 計	9,715	9,452.25
川尻	身体介護	1,956	954.60	身体介護	1,295	754.33
	生活援助	2,087	1,677.90	生活援助	2,069	1,690.90
	身体+生活	576	624.60	身体+生活	846	910.20
	介護予防	1,779	1,356.30	介護予防	1,726	1,350.60
	小 計	6,398	4,613.40	小 計	5,936	4,706.03
さざなみ (音戸)	身体介護	1,377	947.25	身体介護	1,415	1,141.25
	生活援助	186	177.00	生活援助	143	165.75
	身体+生活	1,238	1,426.75	身体+生活	1,924	2,254.50
	介護予防	434	373.00	介護予防	616	520.25
	小 計	3,235	2,924.00	小 計	4,098	4,081.75
安浦	身体介護	2,572	1,505.20	身体介護	2,677	1,457.30
	生活援助	2,963	2,422.00	生活援助	3,946	3,139.40
	身体+生活	1,658	1,708.70	身体+生活	1,673	1,750.80
	介護予防	2,900	2,356.90	介護予防	2,730	2,281.00
	小 計	10,093	7,992.80	小 計	11,026	8,628.50
	合 計	29,224	24,880.20	合 計	30,775	26,868.53

ウ 職員合同研修の実施及び中止

ホームヘルパーの技術・知識をより充実させることを目的に研修を企画しました。全体研修は予定通り、開催できましたが、ブロック研修は、市内で新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人 数
全体研修	11月14日	総合ケアセンター さざなみ	「利用者との信頼関係を築くための訪問時のマナー」 講師：広島県高等技術専門校 主幹 平川 喜代 氏	63
ブロック 研修	2月6日 (南ブロック)	総合ケアセンター さざなみ	「ハラスメント対応」 講師：呉市社会福祉協議会 福祉サービス課 向井 徳望	中止
	2月20日 (東ブロック)	川尻福祉センター ふれあい		中止

エ 実習生の受入の中止

広島県立呉高等技術専門校や広島県国際大学看護学部の実習受入れは、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になりました。

オ ちょっとサービス事業

介護保険制度に該当しないニーズに対応し、利用者のQOL（生活の質）の向上を図るため、介護保険外サービス「ちょっと」を提供し、地域生活における利用者の自立支援、社会参加、生活の質の向上を図りました。

【利用実人員】

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和2年度	91	91	30	127	339
令和元年度	123	112	37	84	356

【活動実績】

(単位：回、時間)

区 分			呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和2年度	身 体	回数	17	14	0	12	43
		時間	21.0	9.5	0.00	4.75	35.25
	家事援助	回数	390	77	402	804	1,673
		時間	235.5	70.0	343.75	253.45	902.70
	移 動	回数	0	0	0	0	0
		時間	0	0	0.00	0.00	0.00
令和元年度	身 体	回数	19	14	0	0	33
		時間	24.00	5.00	0.00	0.00	29.00
	家事援助	回数	460	98	338	574	1,470
		時間	238.75	86.80	276.25	176.60	778.40
	移 動	回数	0	0	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(2) 居宅介護支援事業所の運営

ア 介護支援計画（ケアプラン）作成者数

(単位：人)

区 分		呉	さざなみ (音戸)	蒲刈	川尻安浦	合計
令和2年度	介護支援専門員数	3.1	2	1.5	3	9.6
	延作成者数	1,356	1,161	607	1,123	4,247
	内要介護作成者数	1,005	1,161	552	897	3,615
	内要支援作成者数	351	0	55	226	632
令和元年度	介護支援専門員数	3.1	3	1.5	3	10.6
	延作成者数	1,432	1,266	585	1,275	4,558
	内要介護作成者数	1,064	1,266	582	1,023	3,935
	内要支援作成者数	368	0	3	252	623

イ 実習生の受入の中止

広島県立呉高等技術専門校や広島県国際大学看護学部の実習受入れは、新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になりました。

ウ 職員合同研修の実施

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人 数
全体研修	9月24日	呉市福祉会館	「精神疾患のある高齢者を支援するコツを学ぶ」 講師：医療法人緑風会ほうゆう病院 医師 藤脇 聡 氏	18

(3) 通所介護事業所の運営

ア 活動実績

(単位：人、日)

区 分		下蒲刈	蒲刈	安浦	区 分		下蒲刈	蒲刈	安浦
令和2年度	定 員	18	18	15	令和元年度	定 員	18	18	15
	営 業 日	253	253	254		営 業 日	256	256	256
	延利用者数	3,472	3,389	1,878		延利用者数	2,798	3,762	2,204
	日平均利用者数	13.7	13.4	7.4		日平均利用者数	10.9	14.7	8.6

イ 職員合同研修の実施

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人 数
全体研修	9月19日	総合ケアセンター さざなみ	「介護事業所職員のための法令遵守と職業倫理」 講師：呉市社会福祉協議会 福祉サービス課 越 智 順 子	17

※グループホーム、老健、通リハ及び訪問と合同で実施

ウ 自立支援ロボット「HAL」と遠赤外線低温サウナを活用した取り組み

介護・フレイル予防を目的に、自立支援ロボット HAL と遠赤外線低温サウナを活用したフレイル予防サロン『蒲刈通いの場』を、蒲刈障害者活動支援センターにて実施しました。

実施回数 36回

参加延べ人数 HAL 119人 遠赤外線低温サウナ 126人 合計245人

また、昨年度同様、蒲刈通所介護事業所と下蒲刈通所介護事業所で行う機能訓練にもHALを使用しました。

※フレイル…加齢により運動機能や認知機能が低下した状態

※自立支援ロボット「HAL」…運動時に脳から筋肉へ送られる運動意思を反映した”生体電位信号”を読み取ることで、介助なしでの立ち座り動作などを支援し、身体機能の維持向上を図るもの。

※遠赤外線低温サウナ…運動の困難な高齢者や、冷え性、便秘、慢性疼痛、皮膚トラブルに悩まされている方を対象にした1時間程度のプログラム。低温（50度程度）サウナに15分間程度入った後、30分間の安静保温で効果を高めます。



自立支援ロボット「HAL」



遠赤外線低温サウナ

（４）認知症対応型老人共同生活援助事業所（グループホーム蒲刈）の運営

【活動実績】

（単位：人，日，％）

区 分 \ 年 度	令和2年度	令和元年度
定 員	9	9
営 業 日 数	365	366
延 利 用 者 数	2,834	3,024
稼 働 率	86.3	91.8

※稼働率はベッド数から日割りで算出

(5) 老人保健施設さざなみ苑及び短期入所療養介護事業所の運営

【活動実績】

(単位：人、日)

年 度 区 分		令和2年度	令和元年度
定 員		70	70
営 業 日 数		365	366
延利用者数	入 所	19,025	19,791
	短期入所	354	1,147
	計	19,379	22,938
日平均利用者数		53.1	57.2

(6) 老人保健施設さざなみ苑通所リハビリテーション事業所の運営

【活動実績】

(単位：人、日)

年 度 区 分		令和2年度	令和元年度
定 員		40	40
営 業 日 数		310	310
延 利 用 者 数		7,262	7,939
日平均利用者数		23.4	25.6

(7) 訪問看護事業所の運営

在宅での療養が必要な人々が、住みなれた地域や家庭で生活が送れるよう、主治医と連携し、訪問看護・訪問リハビリを行い、療養生活の支援に取り組みました。

【延べ利用者数】

(単位：人)

年 度 区 分		令和2年度	令和元年度
介護保険		2,161	2,072
医療保険		203	226
計		2,364	2,298

(8) 呉市受託事業の運営

介護保険に付随する業務や、呉市独自のサービスを受託し、実施しました。

○居宅介護支援事業所 要介護認定一次調査

○訪問介護事業所 子育てヘルパー派遣事業、移動支援事業、難病患者等居宅生活支援事業

1.1 障害福祉サービス事業の実施

(1) 居宅介護事業の運営

ア 延べ利用者数

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
令和2年度	324	540	44	157	1,065
令和元年度	386	329	51	140	481

イ 延べ訪問時間

(単位：時間)

区 分		呉	川尻	さざなみ	安浦	合計
令和2年度	身体介護	813.0	151.00	0.00	0.00	964
	生活援助	1,345.25	291.10	361.50	235.00	2,232.85
	移動介護	61.5	0.00	0.00	0.00	61.5
	通院介助	192.5	0.00	0.00	0.00	192.5
	重度訪問	71.0	0.00	0.00	0.00	71.0
	同行援護	667.75	3.50	0.00	0.00	671.25
令和元年度	身体介護	866.25	27.00	17.00	0.00	910.25
	生活援助	1,646.00	164.20	480.50	210.00	2,500.70
	移動介護	128.25	5.80	0.00	0.00	134.05
	通院介助	197.75	0.00	0.00	0.00	197.75
	重度訪問	92.00	0.00	0.00	0.00	92.00
	同行援護	1,114.00	24.00	0.00	0.00	1,117.50

(2) 芸術文化活動振興事業

【活動実績】

(単位：回，人)

区 分		パソコン教室	陶芸教室	編物教室	茶道教室	料理教室	カラオケ教室	絵画教室	合計
令和2年度	回数	59	29	30	22	0	0	9	149
	人数	243	109	133	51	0	0	25	561
令和元年度	回数	69	42	43	35	11	21	8	229
	人数	235	155	202	103	17	204	14	930

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、料理教室、カラオケ教室は休止

【リフトバス等の送迎回数】 (単位：延べ人数)

年 度	送迎回数
令和2年度	356
令和元年度	341

(3) 障害児通所支援事業（ことばのおやこ教室）

ことばの発達や話し方に課題を持つ幼児・児童に対して言語指導を行うとともに、保護者・関係機関と連携し、相談支援を行いました。

ア 保護者への啓発事業

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
4月30日	ことばのおやこ教室	「就学についての学習会」 教育委員会、奥村先生 新型コロナウイルス感染拡大防止のため概要について個々に資料を配布する形式により開催。	12
12月	呉市身体障害者福祉センター	「就学についての学習会」 OBの保護者 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	—
2月4日 2月9日 2月15日	呉市身体障害者福祉センター	交流会 「保護者製作」 ・年長児：メダル ・年中以下：ころがるおもちゃを作ろう	37

※社会見学は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 行 事

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
3月25日	呉市身体障害者福祉センター	修了おめでとう会 6年生お別れ会	28

※遠足は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 指導・相談件数

（単位：件）

年 度	延指導件数	延相談件数
令和2年度	2,400	615
令和元年度	2,311	685

エ 年齢別在籍状況

（単位：人）

年 度	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	合計
令和2年度	0	0	2	12	22	16	7	12	6	4	6	4	91
令和元年度	0	5	21	17	17	18	7	6	9	6	4	0	110

12 受託事業の運営

(1) 呉市受託事業

ア 児童館の管理運営

【開催実績】

(単位：回，人)

区 分		開催日数	一般行事	子ども会	季節行事	クラブ活動	
						開催回数	参加人数
2 年 度	宮 原 児 童 館	250	2	0	0	0	0
	二 川 児 童 館	251	0	0	0	0	0
	大坪谷児童館	248	16	0	0	0	0
	合 計	749	18	0	0	0	0
元 年 度	宮 原 児 童 館	270	8	0	4	58	519
	二 川 児 童 館	207	10	3	7	27	192
	大坪谷児童館	269	23	0	3	38	154
	豊 児 童 館	268	17	0	4	0	0
	合 計	1,014	58	3	14	123	865

【利用者数】

(単位：人)

区 分		幼児	小学生	中学生	高校生	成人	合計
2 年 度	宮 原 児 童 館	113	1,037	232	55	851	2,288
	二 川 児 童 館	119	2,410	142	1	313	2,985
	大坪谷児 童 館	35	1,458	71	12	156	1,732
	合 計	267	4,905	445	68	1,320	7,005
元 年 度	宮 原 児 童 館	381	1,546	514	67	1,783	4,291
	二 川 児 童 館	273	2,580	43	15	859	3,770
	大坪谷児 童 館	227	2,416	192	55	395	3,285
	豊 児 童 館	90	767	27	27	166	1,077
	合 計	971	7,309	776	164	3,203	12,423

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月17日から5月31日まで休館

※豊児童館は令和2年3月31日をもって閉館

イ 老人福祉センター（みはらし荘）運営事業

【利用者数】

(単位：人)

区 分		個人		団体	小計		合計
		市内	市外	市内	市内	市外	
2 年 度	男	14,576	249	22	14,598	249	14,847
	女	7,722	51	122	7,844	51	7,895
	合計	22,298	300	144	22,442	300	22,742
元 年 度	男	20,672	325	375	21,047	325	21,372
	女	12,343	153	1,227	13,570	153	13,723
	合計	33,015	478	1,602	34,617	478	35,095

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日から5月31日まで休館

【送迎バス利用状況】 (単位：台、人)

年 度	運 行 台 数	利 用 者 数
令和2年度	0	0
令和元年度	31	636

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は運行休止

【老人教室参加者内訳】 (単位：回、人)

区 分		囲碁	詩吟	民踊	孔版	陶芸	ｶﾗｵｻﾞ A	ｶﾗｵｻﾞ B	ｶﾗｵｻﾞ C	ｶﾗｵｻﾞ D	体操 A	体操 B	体操 C	合計	
令和2年度	回数	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	9	207	
	受講者	男	225	106	0	16	73	140	102	104	134	50	32	19	1,001
		女	0	35	84	53	20	187	111	124	204	219	193	65	1,295
		計	225	141	84	69	93	327	213	228	338	269	225	84	2,296
令和元年度	回数	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	－	242	
	受講者	男	285	141	0	30	95	168	118	138	201	61	35	－	1,272
		女	0	37	145	115	49	308	185	209	184	381	232	－	1,845
		計	285	178	145	145	144	476	303	347	385	442	267	－	3,117

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月1日から6月30日まで休講及び体操Cの新規開講

ウ 福祉タクシー事業

重度心身障害者等の活動範囲の拡大、社会参加への一助として、タクシー券（300円券、60枚綴り）を発行しました。

年 度	発 行 数	利 用 枚 数
令和2年度	3,041	102,106
平成元年度	3,143	114,345

エ 身体障害者福祉センター運営事業

【利用状況】 (単位：件、人)

年 度		令和2年度		令和元年度	
室 名		件数	人数	件数	人数
1 階	社会適応訓練室	316	2,890	308	3,999
	図書室	285	783	326	1,141
	指導室	2,510	4,929	2,776	5,566
	相談室	1,073	1,083	1,424	1,489
2 階	介護技術指導室	17	72	26	233
	日常生活訓練室	40	187	66	464
	機能回復訓練室	6	38	16	133
	交流室	184	1,074	250	1,900
	創作室	92	459	136	823
合 計		4,523	11,515	5,328	15,748

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月10日から5月25日まで休館

オ 意思疎通支援等地域生活支援事業

(7) 講座

(単位：回、人)

年 度		令和2年度				令和元年度			
講 座 名		回 数	受講者	修了者	延人数	回 数	受講者	修了者	延人数
手話奉仕員養成講座(入門Ⅰ)	金曜・昼	40	7	6	205	40	8	5	202
	土曜・夜	40	8	5	230	40	9	9	335
手話奉仕員ステップアップ講座		20	10		168	20	13	-	174
手話通訳者養成事業(手話試験対策)		10	9		66	10	6		47
朗読奉仕員養成講座		15	4	3	42	15	5	4	59
要約筆記奉仕員養成講座		8	8	8	59	-	-	-	-
点訳奉仕員養成講座		17	10	9	156	17	7	7	104
合 計		150	56	31	926	142	48	25	921

※延人数は欠席者を除いた数

(4) 手話通訳者等派遣事業

(単位：件)

区 分		登録者 (人)	健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	その他	合計
手 話	2年度	22	342	17	12	20	17	12	0	0	420
	元年度	20	342	9	11	26	15	27	0	0	430
要約筆記	2年度	17	12	1	0	0	0	3	0	0	16
	元年度	23	19	0	0	0	4	12	0	0	35

(5) 更生相談

(単位：件)

相談事項		健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	依頼	その他	合計
取扱件数及び処理事項											
2 年 度	相談件数	68	30	227	43	3	212	10	374	106	1,073
	電話・FAXでの相談	94	42	211	114	3	660	12	1,812	562	3,510
	合 計	162	72	438	157	6	872	22	2,186	668	4,583
元 年 度	相談件数	78	33	281	55	0	215	15	369	81	1,127
	電話・FAXでの相談	163	31	320	111	9	435	15	2,113	952	4,149
	合 計	241	64	601	166	9	650	30	2,482	1,033	5,276

カ 紙おむつ等購入助成券支給事業

(単位：枚)

区 分	発行枚数			合 計
	高齢者		障がい者	
	2,000円	4,000円	2,000円	
令和2年度	1,215	2,358	2,663	6,236
平成元年度	1,364	2,428	2,576	6,368

キ すこやかサロン運営事業の実施

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じながら、すこやかサロンを実施しました。

(ア) 前期（４月～９月）各 18 回／コース

（単位：人）

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		すこやかセンターくれ			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
参加人数 (延べ人数)	令和 2 年度	40	39	41	36	23	25	204
		(150)	(125)	(191)	(323)	(84)	(104)	(977)
	令和元 年度	40	40	41	38	25	25	209
		(630)	(597)	(564)	(566)	(375)	(386)	(3,118)

(イ) 後期（10 月～３月）各 15～16 回／コース

（単位：人）

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		すこやかセンターくれ			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
参加人数 (延べ人数)	令和 2 年度	25	25	25	40	15	15	145
		(338)	(293)	(326)	(626)	(229)	(232)	(2,044)
	令和元 年度	39	40	41	40	25	25	210
		(500)	(555)	(564)	(543)	(373)	(345)	(2,880)

(ウ) すこやかサロンボランティア研修交流会

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止しました。

ク 下蒲刈地域相談センターの運営

(ア) 相談事業

【相談実績】

（単位：件）

業務区分	令和 2 年度	令和元年度
介護保険サービス	77	80
認知症相談	28	66
福祉用具相談	0	0
虐待相談	0	0
成年後見制度相談	0	0
上記以外の相談	92	109
合 計	197	255

(イ) 高齢者実態把握

（単位：件）

区 分	令和 2 年度	令和元年度
実態把握	1	3
調 査	8	13

(ウ) 各種講座の開催

（単位：人）

実施地域	日 時	内 容	人数
下 蒲 刈	9月24日 10月20日	認知症予防事業	15
	9月29日 11月12日	地域介護教室	10
	第2, 4水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（下蒲刈複合福祉施設）	22

蒲 刈	8月25日 9月15日	認知症予防事業	15
	9月29日 11月12日	地域介護教室	10
	第1, 3水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（蒲刈市民センター）	27
	第2, 4木曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 高齢者マシントレーニング教室（蒲刈市民センター）	26

ケ 川尻福祉センターふれあい運営事業

(ア) 利用状況

（単位：件、人）

区 分		社会福祉関係団体			V 団体活動	自主活動	その他	合計
		社協	老人クラブ	その他				
令和2年度	件数	237	7	7	18	19	2	290
	人数	4,269	30	107	218	436	40	5,100
令和元年度	件数	457	73	6	99	24	8	667
	人数	9,592	423	72	1,309	516	38	11,950

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月9日から5月31日まで休館

(イ) ミニサロンの開催

2階対話コーナーは、市民が気軽に立ち寄り、ヘルストロン等の健康器具を自由に使える憩いの場として、また3階多目的ホールは、地域住民が自主的に体操を行い健康づくりと交流の場として利用されました。

（単位：回、人）

ミニサロン名	令和2年度		令和元年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
健康さわやか体操	235	4,248	266	5,257
ヘルストロン	0	0	270	7,449

※ヘルストロンは新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

(ウ) ふれあい(手話・おりがみ)講習会の開催

市民の生きがいづくりとボランティア活動の活性化を図るために実施しました。

（単位：回、人）

講習名	令和2年度		令和元年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
おりがみ	10	144	11	165
手話	16	60	21	114

(エ) 「ふれあい・いきいきサロン」リーダー交流事業

サロン運営に携わっている人々の交流の場を持ちました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催していません。

(単位：回，人)

年度 \ 区分	実施回数	延参加人数
令和2年度	0	0
令和元年度	11	98

コ 蒲刈高齢者生活福祉センター運営事業（生活支援ハウス；1人部屋8戸，2人部屋2戸）

【活動実績】 (単位：人，%)

年度 \ 区分	令和2年度	令和元年度
定員	12	12
営業日数	365	366
延利用者数	1,857	2,190
部屋稼働率 (%)	50.8	60.0

サ 蒲刈障害者活動支援センター運営事業

【活動実績】 (単位：人)

年度 \ 区分	令和2年度	令和元年度
定員	15	15
営業日数	248	244
延利用者数	年間 67	97
	月平均 5.5	8.1

シ 呉市国民健康保険音戸診療所の運営

指定管理者として、呉市国民健康保険音戸診療所の運営・管理を行いました。

(7) 診療科目・時間

診療科目	診療時間	
内科	9時～12時，13時30分～17時	月曜～金曜
眼科	13時30分～16時30分	月曜
心療内科	9時～12時	木曜（第2，4週 休診）

(イ) 診療科目別延べ利用者数

【活動実績】 (単位：人)

区分	営業日数	内科		眼科		心療内科		延利用者数 合計
		延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	延利用者数	1日平均	
2年度	241	4,976	20.6	873	18.2	175	9.7	6,024
元年度	238	5,903	24.8	1,041	21.2	302	10.1	7,246

※（眼科診療日：1回/週 心療内科診療日：概ね2回/月）
※心療内科は令和3年2月1日より休診

ス 呉市総合ケアセンターさざなみの運営

(7) 地域交流・実習受入

地域の高校との交流，看護学校等から実習生を受け入れました。

【地域交流】

(単位：人)

日 時	団 体 名	内 容	人 数
10月26日	音戸高等学校	通りハ利用者とのレクリエーション交流	14

【看護実習受入】

(単位：人)

年 度	国立呉医療センター附属呉看護学校	広島文化学園大学
令和2年度	30	3
令和元年度	25	2

(イ) 職員内部研修の実施

職員の技術・知識をより向上させることを目的に研修を行いました。

(単位：人)

日 時	内 容	人 数
1月25日 1月26日	高齢者虐待防止研修	32

13 自主財源の確保

(1) 呉市まごころ銀行

「くれ社協だより」やインターネットホームページにより広報を行い、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

種 別 \ 区 分	令和2年度		令和元年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般寄付	45	2,372,947	66	1,574,353
香典見舞い返し	1	80,000	0	0
物品寄付金	4	259,199	3	541,746
合 計	50	2,712,146	69	2,116,099

(2) 会員募集

会員募集のチラシを市内全戸へ配布するとともに、市内企業にダイレクトメールを送付して、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

種 別 \ 区 分	令和2年度		令和元年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般会員	62,653	12,746,090	64,701	13,078,050
賛助会員	1,053	1,174,800	1,230	1,301,000
特別会員	202	2,363,200	220	2,431,000
合 計	63,908	16,284,090	66,151	16,810,050

(3) 赤い羽根共同募金

共同募金期間中(10月1日～12月31日)に、市内全戸へのチラシの配布、企業へのダイレクトメールの送付等を実施し、募金活動への啓発と協力を呼びかけました。

(単位：円)

区 分 \ 年 度		令和2年度	令和元年度
募 金 額	募金総額	20,172,058	20,782,180
	戸別募金	18,774,722	19,252,194
	街頭募金	43,358	126,641
	法人募金	560,000	410,000
	学校募金	63,696	62,573
	職域募金	396,635	406,488
	イベント募金	381	14,465
	その他の募金	333,266	509,819
配 分 金	地域配分(B配分)	9,491,180	9,797,193
	広域配分(地域特別配分)	1,750,000	1,050,000

14 その他の活動

(1) 呉市民生委員児童員協議会事務局の運営支援

民生委員・児童委員及び事務局と継続的な関わりをもち、連携強化を図りました。

ア 会議等への出席

○正副会長会議（12回）

○会長連絡会議（11回）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、5月は中止になりました。

○企画部会（5回）

イ 全国民生委員互助事業

民生委員の傷病等または配偶者の死亡に対して見舞または弔慰、退任者への慰労を行うため、互助事業の申請手続き及び対象者へ給付しました。

区 分	公務 傷害	一般傷病		死亡見舞		災害見舞			退任慰労		
		2か月 以上	2か月 未満	本人	配偶者	全壊	大規模 半壊	半壊 準半壊	3年以上 9年未満	9年以上 15年未満	15年以上
令和 2年度	1	10	2	0	3	0	0	0	7	4	0
令和 元年度	4	16	3	1	0	0	0	0	50	48	40

(2) 「小さな親切」運動呉支部の運営

「できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように」をスローガンに「小さな親切」運動が、住民全体の運動となり、誰もが親切で暮らしやすい“呉のまち”になるよう、運動本部・広島県本部や呉市教育委員会等関係機関と連携し、「小さな親切」運動呉支部のさらなる周知を図りました。

ア 主な活動

(7) 「親切さん ありがとう BOX」の設置

呉市内各小中学校へ「親切さん ありがとう BOX」を設置し、身近な親切を称える「小さな親切」実行章の取り組みを行いました。

（単位：人，件）

区 分	令和2年度		令和元年度	
	個人	団体	個人	団体
会 員	0	0	0	0
学 校	74	4	98	0
一 般	0	0	0	0
合 計	78		98	

(イ)「小さな親切」運動実践協力校事業

呉市内の各小中学校が「小さな親切」が広がるまちづくりのために、各学校単位で自由な発想で活動を企画し応募された中で、優れた企画を提案した学校を指定し、「小さな親切」の広がる活動を実行していただきました。

○指定校 (小学校) 広南小学校, 荘山田小学校, 昭和北小学校, 音戸小学校, 安浦小学校
(中学校) 警固屋中学校

(ウ) 第 65 回くらしの文集の開催並びに「小さな親切」運動賞の授与

※新型コロナウイルスの影響により中止

(エ) 総会並びに「小さな親切」講演会 ※新型コロナウイルスの影響により書面決議

(3) 関係団体事務局の運営

ア 呉市社会福祉施設連絡協議会事務局

呉市内社会福祉施設 3 4 施設で構成している協議会の事務局として、福祉啓発及び連絡調整を行いました。

イ 呉市介護支援専門員連絡協議会事務局

呉市内に在住もしくは勤務している介護支援専門員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、会報の発行等を行いました。

ウ 広島県訪問介護事業所連絡協議会事務局の運営支援

広島県内の訪問介護員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、永年勤続訪問介護員の表彰、ホームページによる広報を行いました。